

公務員試験 ジャーナル

第45巻 第2号
2023年11月13日発行

特集
①

地方高卒公務員試験ガイド

職務内容

国家一般職高卒と同様、地方高卒においても一般的な事務や技術の業務に従事する職員が多くを占めている。そのほか、公安職である警察官・消防士も地方公務員である（ただし、警視正以上の警察官は国家公務員となる）。※警察官については特集②を参照。

●事務系職種

自治体によって名称は異なるが、事務系職種は配属先によって一般事務、学校事務、警察事務などに分けて採用されることが多い。

《一般事務》本庁やその出先機関などさまざまな職場に配置され、庶務・経理、企画・立案、渉外・折衝などの一般行政事務に携わる。

《学校事務（道府県採用の場合）》公立学校（小・中・高）に勤務し、教職員の給与や旅費の計算、福利厚生面でのサポートなど学校運営全般にわたる事務を行う。配属・異動先は道府県立学校または政令指定都市を除く道府県内の市町村立学校となる（政令指定都市では独自に学校事務を採用しているところが多い）。

《警察事務》警視庁や各道府県の警察本部、警察署に勤務し、施設管理、調査統計、会計事務などの業務に携わる。

●技術系職種

自治体によって募集職種は異なるが、農業、農業土木、林業、土木、建築、電気、機械、化学、水産などの区分があり、それぞれ専門性を生かした業務に携わる。

●消防士

東京消防庁や各市町村、消防組合の消防署に勤務し、火災の消火、人命救助、救急活動、防災指

導などの業務に携わる。

試験構成

都道府県や政令指定都市のように、人事委員会のある自治体では国家公務員に準じた採用試験を行っている。また、その他の自治体についても同様の傾向にあるが、独自の採用試験を行う自治体もある。以下、事務系職種の例を挙げる。

《一次試験》

教養試験、作文試験、適性試験で構成される。

教養試験は択一式、解答時間120分というのが一般的だが、自治体によって差がある。同一試験日に行われる採用試験では、ほぼ共通の試験問題を出題していることが多い。なお、同一試験日に行わない自治体では、独自の問題で採用試験を実施しているようだ。

作文試験は、一次試験で課す自治体と二次試験で課す自治体がある。一次試験で課す自治体も、採点結果は最終合格者を選ぶ際に、他の試験の結果と総合して判断される場合が大半である。字数や時間は自治体によって異なる。

適性試験は、政令指定都市以外の市において課されることがある。その場合は、100題・10分・3形式の共通問題で、基本的な出題が多い。

《二次試験》

主に面接試験、作文試験（上記参照）、適性検査、身体検査で構成されている。

面接試験はすべての自治体で課される。面接の形式には個別面接、集団面接、集団討論などがあり、ほとんどの自治体で個別面接が行われるが、その他の形式は個別面接と組み合わせて実施するのが主流である。

また、多くの自治体で、二次試験で適性検査を

課している。これは事務処理能力をみる適性試験とは異なり、クレペリンやY-G式などの性格検査である。身体検査は一般的な内科系検査にあたる。

《その他の試験》

いくつかの自治体では独自の試験も行っている。

特集②

警察官採用試験ガイド

職務内容

●警察官（男性・女性）

警察官は、犯罪の予防・鎮圧・捜査、被疑者の逮捕、交通違反の取締りなど、公共の安全と秩序の維持のための任務に従事する。

女性警察官も基本的な仕事内容は男性警察官と同じだが、女性犯罪の捜査、少年補導、警察広報活動などの仕事に携わるケースが多い。

採用後は各都道府県の警察学校に入学し、職務に必要な知識や技能を約10か月間学ぶ。卒業後は警察署に配属され、交番などの第一線で経験を積んでいく。

勤務制は、毎日制勤務と交代制勤務がある。

試験構成

●警察官（男性・女性）

警察官は職務の特性上、受験資格の中に身体基準が設けられている場合がある。基準は自治体によって異なるので、事前に確認しておきたい。

《一次試験》

主に教養試験、作文試験、適性検査で構成されている（作文試験と適性検査は二次試験で行われる場合もある）。

教養試験は、同一試験日の場合、共通問題が出題されているようだが、警視庁など、独自の試験問題を課す自治体もある。内容は国家一般職高卒、地方高卒とほぼ同様だが、難易度は比較的易しい。

作文試験はすべての自治体で課されており、字数は600字～800字程度が主流である。このほか、国語や漢字の書き取りなどの記述式試験を課す自治体もある。

適性検査はクレペリンやY-G式などの性格検査が多い。

る。大半は記述式で漢字の読み書きなど平易な出題が多い。また、近年、政令指定都市以外の市の中には、Standard（時事重視）、Logical（知能重視）、Light（基礎力重視）といった新しいタイプの教養試験や、SPI、SCOAといった適性検査などを課すところも増えてきている。

《二次試験》

主に面接試験、作文試験（上記参照）、適性検査（上記参照）、身体検査、体力検査で構成されている。

面接試験は、おおむね個別面接が行われるが、加えて集団面接や集団討論を行うところもある。

身体検査では、身体基準についての測定や関節および五指の運動が正常であるかをみる検査が一般的だが、精密検査を行うところもある。

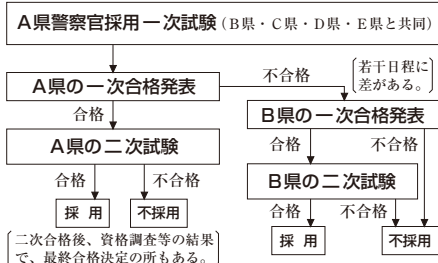
体力検査では腕立て伏せ・垂直跳び・握力・上体起こし・立ち幅跳び・反復横跳び等が課され、激務に耐えうる体力の有無をチェックされる。

共同試験

男性警察官には、各自治体が警視庁や大都市圏の自治体と協力して実施し、受験者は志望都道府県をその中から選択して併願できる「共同試験」という制度がある。おおむね第二志望までとするところが多く、ほとんどで「受験地を志望する場合は第一志望としなければならない」という条件が付くが、合格のチャンスが増えるので利用したい制度である。2022年度の採用試験では27の自治体で実施された。

※2022年度試験から広島県の共同試験において女性区分が新設された。同年度は、大阪府・兵庫県との実施であった。

（一次試験は共通） 第1志望：A県 第2志望：B県



《共同試験のしくみ》

資料1 ● 2022年度都道府県(高卒程度)一般事務系職種試験構成一覧表

注：2022年度に各自自治体で行われた一般事務系の試験構成を受験案内と受験者からの情報をもとに一覧表にした。空欄は不明。①、②はそれぞれ一次試験、二次試験の意。

自治体名	試験区分等	一次試験日	年齢資格	教養試験 (特に記述のないものは、一次で実施)		適性試験		作文試験			面接試験		その他 適性検査 性・性格検査 身・身体検査 資・資格調査
				択一式		① or ②	形 式 時間 (分)	① or ②	字 数 (程度)	時 間 (分)	① or ②	形 式 個 別 面 接 集 団 面 接 討 論	
				題数	時間 (分)								
北海道	一般行政B	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	40	120	なし	なし	①		60	②	個	適
青森県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	40	120	なし	なし	①	800	60	②	個 備・グループワーク	適
岩手県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①		60	②	個	適
宮城県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800	60	②	個	適、資
秋田県	一般事務	9/25	H9.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	800	60	②	個・個	適、資
山形県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	1000	60	②	個	適
福島県	行政事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	800	60	②	個・個・討	適
茨城県	事務 (知事部局等)	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800	60	②	個	適、資
栃木県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	800	60	②	個	適、資
群馬県	行政事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	900	90	②	個・自己PR	適
埼玉県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	700～ 900	60	②	個・個	適
千葉県	一般行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①		60	②	個	適、資
東京都	事務	9/11	H13.4.2～H17.4.1生	45	120	なし	なし	①	600～ 1000	80	②	個	
神奈川県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	600	60	②	個	性
山梨県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②		60	②	個・個	適、資
長野県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800	60	②	個・個	適、資
新潟県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	800	60	②		適、資
岐阜県	事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	60	②	②	個	適
静岡県	行政	9/25	H11.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①		50	②	個・討	適
愛知県	事務	9/25	H11.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②		60	②		適
三重県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②		60	②	個	適
富山県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①		60	②	個・個	適
石川県	行政	9/25	H12.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①	600	60	②	個	適、資
福井県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生		120	なし	なし	②		60	②	個	適、適
滋賀県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②			②	個・討	適
京都府	Ⅱ類事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50題中 45題選択	120	なし	なし	①		60	①、②	集・個	適
大阪府	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	45題選択	110	なし	なし	①		60	②	個・個	
兵庫県	一般事務職	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	① ①	1200(論文) 800(作文)	90 60	②	個・個	自己PRカード、 適
奈良県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50題中 40題選択	100	なし	なし	①		60	②	個	適
和歌山県	一般事務	9/25	H10.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800	60	②	個	適
鳥取県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	①		60	②	討・個	適
島根県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②		60	②	個・自己紹介書	適
岡山県	事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800	60	②	個	適
広島県	行政 (一般事務)	9/25	H13.4.2～H17.4.1生		120	なし	なし	①	800	60	②	個・個	
山口県	事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②		60	②	個	
徳島県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800(論文)	60	②	個	適
香川県	一般行政事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	①漢字試験(国語の基礎力)、30分	なし	①		60	②	個	適
愛媛県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②		60	②	個	適
高知県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	① ②	(論文) (論文)	120	②	討・個・個	適
福岡県	行政	9/25	H11.4.2～H17.4.1生	50	150	なし	なし	②			②	個	適、資
佐賀県	行政	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	150	なし	なし	②	800	60	②	個	
長崎県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	なし	なし	②	800	60	②	個	適、面接力 ード
熊本県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	120	資格加点(英語、中国語、韓 国語・朝鮮語)	なし	②		60	②	集・個	
大分県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	150	①教養試験Ⅱ(国語の基礎力)、60分	なし	②	800	80	②	個・個・個	適
宮崎県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	150	なし	なし	②		60	②	個・個	適
鹿児島県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	150	なし	なし	②	800	60	②	個	エントリーシート、 適
沖縄県	一般事務	9/25	H13.4.2～H17.4.1生	50	150	なし	なし	②	600	60	②	個	適

資料2 ● 2022年度 地方高卒 教養試験 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	政治	人身の自由(捜査令状、弁護人、黙秘権等)
2		国会(衆議院の優越等)
3		EU(経済・通貨、加盟国、イギリスの動向等)
4	経済	独占市場・寡占市場
5		租税(国税・地方税、直接税・間接税等)
6	社会	インターネット(コンピュータウイルス、違法性等)
7		食品表示(賞味期限・消費期限、栄養成分表示等)
8		日本の高齢化(年金、交通事故件数、人口等)
9	地理	領土・領海・領空(エジプト等)
10		日本の漁業(昆布、海苔、真珠の生産上位県)
11		中国地誌(小麦生産、エネルギー資源、工業等)
12	日本史	鎌倉時代(幕府、守護・地頭等)
13		太平洋戦争
14	世界史	ルネサンス(ダンテ、ミケランジェロ等)
15		1960年代以降の東南アジア(フィリピン等)
16	国語	四字熟語(暗中模索、当意即妙、自画自賛等)
17		文法(修飾語)
18		慣用句(白羽の矢が立つ、飛ぶ鳥を落とす等)
19	数学	2次関数(2点を通る $y=3x^2+ax+b$ の a の値)
20	物理	波の屈折(水中に入射した光の屈折角)
21	化学	酸化・還元(化学式)
22		有機化合物(エタノール、メタン、エチレン)
23	生物	ヒトの免疫(アレルギー、ワクチン、血清療法等)
24	生物	生態系(生存曲線)
25	地学	太陽系(惑星、衛星)
26	文章理解	英文(要旨把握、トマトの成長と水の関係)
27		英文(要旨把握、インドと中国の人口と賃金)
28		英文(要旨把握、俳優のストレス)
29		現代文(要旨把握、会社経営とさまざまな視点)
30		現代文(要旨把握、科学と個人の嗜好)
31		現代文(要旨把握、環境の変化と安心・ストレス)
32		現代文(要旨把握、指揮者の振舞いと音楽)
33		現代文(空欄補充、肖像写真家)
34	判断推理	命題(A~Dの4人の生徒の読んだ本)
35		順序関係(A~Eの5人の生徒の身長と年齢)
36		位置(A~Gの7人の3×3に配置されたロッカーの位置)
37		対応関係(A~Eの5人の4種類の果物から2種類の選択)
38		規則性(奇数なら-1、偶数なら÷2で最後に1にする操作)
39		平面図形(底角75°の等脚台形をつないでできる多角形)
40		展開図(組み立てたとき、表面に描かれた点線が切断線になるもの)
41		軌跡(正三角形の辺上を移動する正三角形の頂点の軌跡)
42	立体図形(正四面体の底面以外の3面の塗り分け方)	
43	数的推理	余り(3ケタの2整数の積を11で割ったときの余り)
44		整数($a~d$ の4数のうち確実に和が奇数になる組合せ)
45		方程式(A、Bの2人の的当てゲームの点数と当てた回数)
46		不定方程式($a~d$ の4数の関係から $a+c$ を求める)
47		連立方程式(A、Bの2種類のハガキの売上枚数・金額)
48	面積(4辺の和が等しい長方形と正方形の辺の長さ)	
49	資料解釈	実数(数表)
50		割合(グラフ)

※この表は、受験者からの情報をもとに分類・整理したものであるため、No. や出題内容が実際とは異なっている場合がある。

資料3 ● 2022年度 高卒程度警察官 教養試験 (9月実施) 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	時事	マイナンバー制度
2		成年年齢引き下げ
3		日本の労働(法改正、労働問題等)
4	政治	基本的人権(堀木訴訟、朝日訴訟等)
5		国会・内閣・裁判所
6		国際連合
7	経済	地方財政制度
8		日本の経済連携協定(EPA)
9	地理	ケッペンの気候区分(温帯等)
10		県別の農業・製造業産出額(千葉県、愛知県等)
11		オセアニア(オーストラリア、ニュージーランドの特徴)
12	日本史	織豊政権
13		明治初期~第一次世界大戦までの出来事
14	世界史	古代ギリシア・ローマ(ポリス、神聖ローマ帝国等)
15		第二次世界大戦後の各国の状況
16	国語	漢字
17		文法(形容詞)
18		「まで」の用法
19	数学	1次関数($y=4x+3$ と x 軸に関して対称なグラフ)
20	物理	水圧・浮力
21	化学	モル濃度(計算)
22		2つの物質(金属)
23	生物	耳の仕組み
24		植物の構造(双子葉類・単子葉類、維管束等)
25	地学	火成岩・堆積岩(火山岩、深成岩、石灰岩等)
26	文章理解	英文(要旨把握)
27		英文(要旨把握)
28		英文(要旨把握)
29		現代文(内容把握)
30		現代文(内容把握)
31		現代文(要旨把握)
32		現代文(要旨把握)
33		現代文(空欄補充)
34	判断推理	命題
35		順序関係(順位)
36		対応関係(A~Fの6人の通う2小学校と学年)
37		対応関係(A~Eの5人の購入したお菓子の種類)
38		手順(A~Eの5人のボタンリレー)
39		平面図形(6枚の三角形の重ね合せ)
40		立体図形(立方体の切断面の形)
41		軌跡(直線上を回転する正五角形の頂点Pの軌跡)
42	平面図形(曲尺形の立体を重ね合わせたときの高さ)	
43	数的推理	場合の数(黒・白2色のシャツを着たA~Eの5人の並び順)
44		自然数(積が700でともに35、10の約数ではない a, b の2数の和)
45		数列(5列に並べた奇数で近接する4数の和が360になるもの)
46		方程式(A、Bの2部屋間の人の移動)
47		速さ・時間・距離(速度を変えたときの時間差とトラックの長さ)
48	平均(テストの受験回数と平均点)	
49	資料解釈	(実数)
50		(折れ線グラフと棒グラフ)

『公務員試験ジャーナル』
バックナンバーについて

本年と前年の『公務員試験ジャーナル』のバックナンバーは、小社サイト「教材 NAVI」でご覧いただけます。
高等学校の TOP ページ (www.jitsumu-kyouzai.com/highschool/)
より、「活用情報」→「指導情報」をご覧ください。

